



## 新春のご挨拶

2026年が幕を開けました。

今年の干支である「丙午(ひのえうま)」は活  
力に満ち新たな成長が加速すると言われている  
ます。私たち八戸素心苑もその勢いに乗り  
これまで以上に「地域に開かれた安心の拠点」  
としての役割を全うしていく所存です。

当施設が大切にしていくのは住み慣れたこ  
の地でご自分らしく尊厳をもって毎日過ごし  
ていただく事です。少子高齢化や社会情勢の  
変化が続く中ではありますが、どのような時  
も「素の心(素心)」を忘れずにお一人おひとり  
に寄り添ったケアを追究して参ります。

新年も職員手作りの季刊誌を通じて、施設  
内の生き生きとした暮らしの一部を感じて  
頂けたら幸いです。結びに新しい年が皆様に  
とって健康で幸多きものとなりますよう心よ  
りお祈り申し上げます。

本年も「八戸素心苑」をどうぞよろしくお願  
い申し上げます

令和八年新春 施設長 照井 史子

# 真の家



ユニット調理  
食事会での様子



# 善の家

(ショートステイ)



令和7年最後の対局、真剣勝負

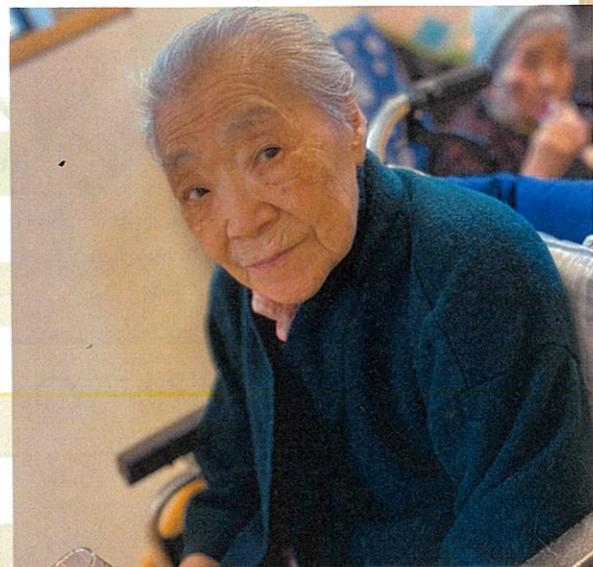


ピザパーティー



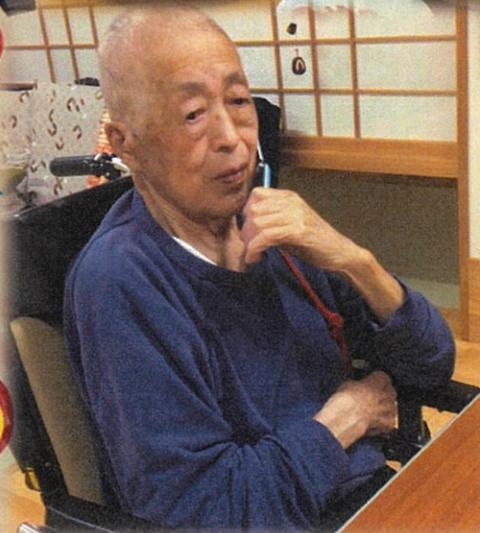
# 美の家

食後の一杯

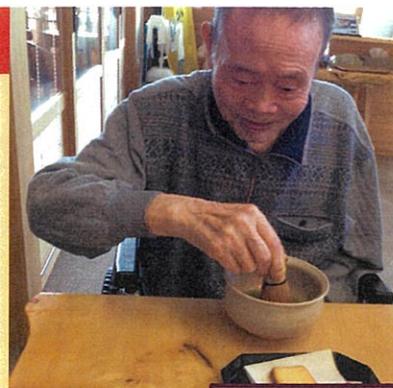


# 聖の家

1月 お誕生日でした。



食事はゆっくりと摂っていただいています。



クラブ活動での、お茶会・映画鑑賞会の様子です。



12月30日、利用者さんと一緒に餅つきをしました。



#### 編集後記

毎月クラブ活動としてお茶会と映画鑑賞会を行っています。  
涙あり、笑いあり。 沢山のご利用者さんにご参加いただき、大変盛り上がっているところです。これからも、皆さんからのリクエストも参考にしながら、皆で楽しんで参りたいと思います。

広報委員会

小坂 文生